

総合戦略（原案）に対する意見一覧

| No. | 意見 | 市の考え等 |
|-----|---|---|
| 1 | (P16:イ ビジネスチャンスをとらえた産業の創出) 「本市の地理的優位性や優遇制度」とは何でしょうか。これらを具体的にアピールしなければ開業率の改善にはつながらないと思う。 | 地理的優位性としては、日本海に面し対岸諸国に開けていることや陸海空の交通結節点を備えていることなどが挙げられます。 また、優遇制度とは、工場等の新增設に伴う設備投資や新規雇用に対する助成制度や融資あっせん制度等です。 |
| 2 | 子供曰く、秋田はブラックが多いと言っていた。低い賃金で従業員の扱いもひどい。市がどんなにがんばっても、就職率はアップしない。補助金ができる場合のみ、企業は採用してくれるが、なければなし。今ある企業・会社に望みはうすい。働ける場を増やすしかない。今の時代、望みは第6次産業なのでは。秋田は、食の宝庫だと思う。山菜、鮮魚、農作物。牧場もある。東京近郊では牧場の第6次が成功している。酪農で、そこでとれる牛乳を利用してのチーズ、スイーツ作り。もちろん、秋田でも行われている。個々でがんばっているが、外への発信力が足りない。個々ではいいものが沢山ある。若い世代もがんばって発信している。そういう個々の力をまとめて、大きな力にして、拡大していけるようにすれば、よい方向にすすむのでは。 | いただいたご意見については、参考とさせていただきます。 |
| 3 | 推進計画への意見の通り、ひとつひとつバラバラに考えていても成功しないと思います。 | いただいたご意見については、参考とさせていただきます。 |
| 4 | 中1の孫がいるが、大学卒業までは秋田に居るが、就きたい仕事、会社が少ない。結局は中央に出て行く事になるだろうと今から懸念しているのを見ていて、やはり雇用が充実していないと若者の流出、しいては人口減少につながって行くのは必然かなと思う。 又、高齢者の雇用も60才定年、延長65才までと決めずに、働く意欲のある人はもっと働く場があればいいと思う。とにかく働ける場所が少ない。特に資格等を持っていればあるのかも知れないが、短時間のパートでもアルバイトでももっと自由に選べるだけあればもっと活気付くと思う。 | いただいたご意見については、参考とさせていただきます。 |
| 5 | (P13:基本目標①(4)イ 子どもの安全安心の確保【主な取組】について) ①放課後の安全を守るために子ども教育や児童クラブでのボランティアを養成し、見守りの充実をはかる。ボランティアは、子育てが終わった50代の経験豊富な大人を考える。 (P15:基本目標②安定した雇用を創出する) ②若者の結婚支援の前に、しっかりした雇用体制がないと、結婚したくてもできない状況にあることを考え、まず若者に対し雇用を広げ、労働力の人口を確保し、減少を止めなければならない。若者だけでなく、高齢者においても、就労できる環境をつくり、労働力の確保につなげることは大変有意義だと思う。年配者が若者を育て、人材育成の一助になれば、もっと良いと思う。 (P23:基本目標④(4)エ 高齢者の移動手段の確保) ③日常生活の中の移動手段はバスになると思うが、バス路線の不便さには不安が残る。桜台はほとんど人口がふえているにもかかわらず、バスがタウン下の道路までくる路線が一日3便、金足線まで出て広面宮田や桜入口まで出て、不便。桜ヶ丘や大平台などのようにもうすこし近くまでバスの運行を考えてほしい。コインバスの助成より、バス路線の確保を願います。今は若いので歩くことも可能ですが、2040年頃はきつと無理だと思う。 | いただいたご意見については、個別の取組・事業の実施にあたり、参考とさせていただきます。 |
| 6 | (P8:(仮称)「秋田市版ネウボラ」整備事業) 「妊娠期から子育て期にわたるまで様々なニーズに対して」とありますが、様々なニーズについて、もう少し具体的に教えてください。 | つわりなどの体調の変化、出産に向けた準備、母乳育児などに関する相談支援、妊産婦の孤立感解消や育児負担感の軽減を想定しております。 |
| 7 | (P18:基本目標③秋田市への新しいひとの流れをつくる) ①秋田市での県外客を集客できる行事・施設では竿燈・大森山動物園が主であると思われる。強い所をもっともっと強くし多くの人を集めることが重要と思われる。 ⑦竿燈：前座として県内の郷土芸能を毎日実施する。午後6時～7時頃まで1日目太鼓パレード、2日目県内3大盆踊りパレード、3日目民俗芸能、4日目祭りの山車パレード等毎年実施することにより、県内芸能のPRにもなるしもっと多くの集客が期待できると思われる。ぜひやってみたく思います。 ④大森山動物園：土日祭日に動物ショーの開催、他にない施設を2ヶ所ほど作る、駐車場の増設、やる気であれば他施設の視察により答えはでると思います。 ⑥千秋公園：秋の紅葉シーズンにでも公園全体をイルミネーションでかざる。やれればすごいですね。 ⑧道の駅：観光バスが寄れるような内容規模の駅の施設にすべきである。 ②医療・高齢者施設を中心に 当県はガン全国No.1～ガン研究所、専門病院、高齢者施設、人間ドックなど中心市街地集約設置できるとよいでしょうが ③中心市街地はいずれ人口減少、高齢化時代によりいずれ衰退していくことと思われる。コンパクトシティだけに頼るには危険である。やはり市外・県外の観光客の誘致の努力が必要である。外旭川地区のイオンの商業施設計画がでており、市、商業者達がうまく便乗し計画を推進することはできないものではないでしょうか。このことにより外旭川駅の計画もいきてくことでしょう。秋田市の人の流れにはこの計画以外にない。必ずや推進していただきたい。 | いただいたご意見については、参考とさせていただきます。 |

| No. | 意見 | 市の考え等 |
|-----|--|---|
| 8 | <p>(P12:基本目標①若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる(3)講ずべき施策に関する基本的方向)</p> <p>①0才～中学校卒業まで、医療費、保育、幼稚園、小学・中学等の費用を全部無料に。秋田市で子育てをしたくなるようなPRと介護等の仕事、住まいの提供をセットで。</p> <p>(P15:基本目標②安定した雇用を創出する(2)現状と課題)</p> <p>②有効求人倍率は本当なのか。</p> <p>⑦男に限るのか、女に限るのか、どちらでもいいのか</p> <p>④上限年齢は何才迄なのか明確にすべきです</p> <p>⑥すでにどんな人を採用するか決まっているものは求人からはずすべきではないでしょうか</p> <p>シルバー人材センターの登録料を0円に。一度登録したら年間仕事量、日数の保障を。</p> | <p>①いただいたご意見については、参考とさせていただきます。</p> <p>②有効求人倍率は、ハローワークが毎月公表している統計数値であります。 なお、求人募集にあたっては、法律に基づき、原則として年齢や性別を限定した募集はできないこととなっております。</p> <p>秋田市シルバー人材センターへ入会するためには、登録料はかかりませんが、各種保険料などに充てるため、年額3,500円の会費をいただいております。 また、シルバー人材センターと会員の間には雇用関係は無いことから仕事量の保証はできませんが、できるだけ多くの会員が就業の機会を得られるように就業のローテーションなどを実施しております。</p> |
| 9 | <p>(P15:基本目標②安定した雇用を創出する)</p> <p>「安定した雇用を創出する」とあるが、具体的な記述が見られない。市の施策による雇用創出とは何をさしているのか。</p> <p>例えば秋田市のHPから「まち・ひと・しごと創生総合戦略」のタブへログインし、市民(小中学生も含め)が「秋田市でのしごとさがし」ができるようなサービス等はどうか。</p> <p>秋田市内の実際の産業について、具体的な職業や仕事内容を検索したり、会社紹介や就職案内・求人などを閲覧できるような「しくみ」を作ったらどうだろうか。このしくみは外から企業などが情報提供して、農業・商業・工業・流通業など、秋田市のあらゆる分野の仕事がそこに網羅されていて自由に調べられる。</p> <p>若者が安心して働き、自己実現を図れるようにするためには、自分の好きな仕事、得意な分野の中から将来を見出して意欲的に活動できる目的の発見が極めて重要と思われる。</p> <p>「秋田市の〇〇地域には、こんな物作りをするところがある。」とか、「〇〇では名産の作物から新製品を作り出している。」など。</p> | <p>P15の「(4)具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)」に記載のとおり、アンダー35正社員化促進事業等により雇用の質の向上に努めるとともに、創業支援事業や商工業振興奨励措置事業等により新規創業や企業の事業拡大を支援し、雇用創出につなげてまいります。</p> <p>なお、秋田市のHPに関するご意見については、参考とさせていただきます。</p> |
| 10 | <p>(P12:基本目標①若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる)</p> <p>結婚と出産が必ずセットで考えられていますが、別物として考えてほしいです。結婚したら必ず子どもができるはず、という考え自体がまずプレッシャーです。</p> | <p>一人ひとりの多様なライフステージにおける希望をかなえることを目標に掲げているものであります。</p> |
| 11 | <p>(P9:基本目標③秋田市への新しいひとの流れをつくる)</p> <p>①あきた芸術祭、魅力再発見、県市連携文化施設整備事業については、まず雇用の確保が第一でそれにより生活し、うるおいはじめて芸術等生まれてくると思うのでそちらに力を入れてほしい。</p> <p>(P15:安定した雇用を創出する)</p> <p>②安定した雇用の創出がなにより大切に思います。箱物、外旭川駅より、正規雇用拡大、雇用の質の向上が一番だと思います。その上で6次産業や農商工連携が重要だと思います。</p> | <p>いただいたご意見については、参考とさせていただきます。</p> |
| 12 | <p>(P4:4 基本目標 P5:図表5①～⑤)</p> <p>①基本目標は、1～5の順ですが、これを2、3、1、4、5の順の案です。理由は、若い世代の就職、結婚、子育ては、安定した雇用が前提であり、1としました。現に国も「若い世代」は3番目であり、またP5の「若い世代」の戦略は4になっています。「若い世代」を受け入れる体制作りが先と思います。</p> <p>P9:アンダー35正社員化促進事業</p> <p>②この制度の趣旨はよく分かりますが、企業によっては、この制度を逆に利用するところもあるのではないのでしょうか。</p> | <p>いただいたご意見については、参考とさせていただきます。</p> |
| 13 | <p>(P21:基本目標④高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちづくりを進める)</p> <p>自分くらいの世代が高齢者になる頃(20～30年後)になってもまだ、現役で仕事をしなければならぬ状況になっていると思われるので、高齢者だけが住める町や、地域があればいいかと思えます。町の運営や、財政、経営などすべてその地域内で進めていく形になります。居住者がすべて高齢者なので商売したり仕事をする人も高齢者ということになり、ひとつの社会を形成するイメージです。</p> | <p>いただいたご意見については、参考とさせていただきます。</p> |
| 14 | <p>以前、だいが前に作曲家の三枝さんや林真理子さんたちが、当時秋田にいらした石川好氏が主催してくれた「秋田の教育について・今後について」ということを考える会が行われたので行きましたが、秋田のその筋の関係者や教育関係の人とかひとりも参加してなくて、おどろくとともにガクゼンとしました。しょせん秋田の上の人たちの意識はこの程度なのかと、わざわざ東京から忙しい先生たちが来てくれるのに迎える秋田のその関係者の人たちは何を考えているのだろうか。それでその時の話で半分冗談だと思うのですが、例えば早稲田大学とか慶應大学とかを秋田にもってくるだけで秋田はどれだけ変わるかわからない。そういう発想がないものかとのこと。もしそういうことが実現すればそれひとつでどれだけ秋田はにぎわうことでしょうか。今は東京だけ一極集中なので秋田だけでなくこの地方も大変だそうです。</p> | <p>いただいたご意見については、参考とさせていただきます。</p> |
| 15 | <p>(P23:エ 高齢者の移動手段の確保)</p> <p>助成制度による均一運賃は非常に良いと思う。どんな人でも利用しやすい。さらに、バス停の数を増やし、高齢者の方が家からバス停までたくさん歩かなくてもいいようにするとますます利用が増えるのではないかと考える。</p> | <p>いただいたご意見については、参考とさせていただきます。</p> |

| No. | 意見 | 市の考え等 |
|-----|--|--|
| 16 | <p>(P9:基本目標③「秋田市への新しいひとの流れをつくる」に関して)</p> <p>①一昨年の国文祭にひき続いて昨年も県芸術祭と称し一連の芸術活動が展開されていたようであったが、広報が徹底されておらず、歯痒い想いがあった。秋田市としても「あきた芸術祭」の開催を検討するのであれば、まず広報に大いに力を入れていただきたい。また、早期に計画を進め、それぞれのアート(芸術)分野が十分に誘客できるほどのレベルにまで力をつけられるようすべきである。せっかく人を集めてもパフォーマンスのレベルが低ければ、継続して誘客の可能性はないからである。単に店を広げたという「芸術祭」にしては恥だけが残る。ぜひ早期の計画策定と住民・芸術家両方の盛り上がり、そして広報とを力強くお願いしたい。</p> <p>②県との連携文化施設をコアとした「文化芸術ゾーン」により、秋田市へのひとの流れを生み出すことに大賛成である。そのためには、千秋公園と秋田駅とをターミナルと考えて頂きたい。「松下亭」を早期に秋田舞妓の拠点として整備し、酒田の「相馬楼」の如き集客を目指したい。現在のように県美術館と千秋美術館、にぎわい交流館がただハコモノとして並んでいるだけではダメで、有機的に結びつけ千秋公園から秋田駅へと続く一大文化エリアとしたい。</p> | <p>いただいたご意見については、個別の取組・事業の実施にあたり、参考とさせていただきます。</p> |
| 17 | <p>(P12:基本目標①若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる)</p> <p>先日、若い独身男性(32才)と偶然話し合う機会を得た。様々な世間話の中、若者の結婚観に触れることができた。失礼ながらも「何故結婚しないの。」という率直な疑問をぶつけてみたところ、驚きの答えが返ってきた。それは、彼の職場の同僚や上司達の奥さん方が食事の仕度をしないとのこと。家事一切をしない人もいるらしい。それでは食事はどうしているかというと、夫が帰宅してから食事の仕度をするか、コンビニ弁当などで済ませるといふ。妻達は専業主婦で子供が2才~小学校低学年ぐらいの子育て中だ。かなり特殊なケースなのかと思ったら結構昨今の風潮らしい。夫達は小言を言うとう離婚になるので、子供が可愛いから我慢して家事をしている。それで若者は結婚に対して希望を持ってないのだということだった。結婚が進まないのは相手を見つけれないからではなく、そもそも結婚する意志がないからなのだ。となれば対策は全く違ってくる。女性のわがままや怠慢と決めつけられない問題がひそんでいる。男女共生の時代にあって、男女の意識の教育、社会の理解と下支えの政策などから根本的に見直す必要があるのではないかと思う。</p> | <p>いただいたご意見については、参考とさせていただきます。</p> |
| 18 | <p>(P18:基本目標③秋田市への新しいひとの流れをつくるについて)</p> <p>芸術祭は重要かと思いますが、新聞に年明け連載されていますが、「秋田NH」が、来年1部リーグです。サッカーで言うJ1です。もしかしたら、将来テレビ中継があるかもしれません。市長もアリーナ建設は無理ばかりではなく、なんでもできる大きな「秋田市アリーナ」を県にも協力してもらって作りましょう。秋田市にひとが来ます。中途半端な県民会館ができるようですが、あの程度の収容力では、くることができないアーティストがたくさんおられます。「なかいち」の失敗を見習わないようにお願いします。</p> | <p>いただいたご意見については、参考とさせていただきます。</p> |
| 19 | <p>数値目標の毎年の達成度をwebや広報誌などで公開してほしい。市民の税金を使っていることを忘れてほしくない。</p> | <p>数値目標・KPIの達成状況等については、市民に分かりやすく公表することとしております。</p> |
| 20 | <p>(P15:基本目標②安定した雇用を創出する)</p> <p>県外から大学等に在籍している学生がそのまま秋田に残りたいと思える企業があれば良いのでは。</p> | <p>いただいたご意見については、参考とさせていただきます。</p> |
| 21 | <p>(P13:「(仮称)第2子保育料無償化事業」について)</p> <p>秋田市の独自性があらわれた魅力ある事業だと思います。</p> | <p>いただいたご意見については、個別の取組・事業の実施にあたり、参考とさせていただきます。</p> |
| 22 | <p>(P16:ウ 力強い農業経済活用の創出)</p> <p>園芸作物の団地化・規模拡大などをすすめていくと、ほとんどの経営体が雇用確保の課題に直面しています。これは本市だけではなく、全県、全国的な課題となっているところですので。そこで、農地を都市が近接している本市の強みを活かし、秋田市の支援のもと、たとえば職業紹介事業者(民間団体等)が、ある程度生活にゆとりのある年金受給者を労働者として登録し、農業者へ派遣する事業モデルを構築してみたいかがでしょうか。</p> | <p>いただいたご意見については、参考とさせていただきます。</p> |